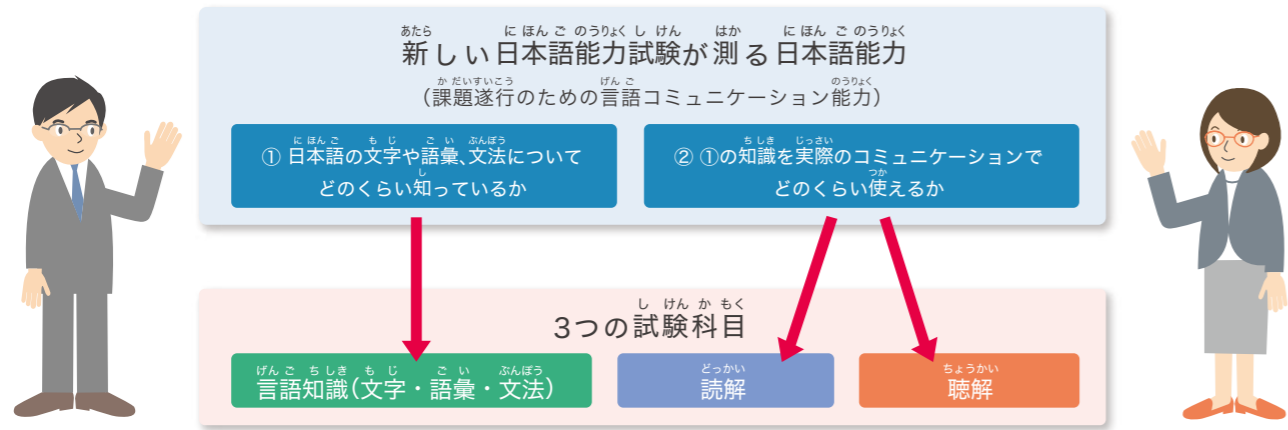


新しい日本語能力試験の問題例

新しい日本語能力試験では、「日本語の文字や語彙、文法についてどのくらい知っているか」を「言語知識(文字・語彙・文法)」で、「その知識を実際のコミュニケーションでどのくらい使えるか」を「読解」と「聴解」で測ります。



新試験が測るのは、「課題遂行のための言語コミュニケーション能力」です。この能力を測るために、旧試験の問題形式をすべて見直し、改定しました。問題形式には、旧試験からそのまま引き継いだもの、部分的に変えたもの、新試験から新しく取り入れたものがあります。では、新しい形式の問題を中心に、新試験の問題例を見てみましょう。

言語知識(文字・語彙・文法) 文字・語彙

レベル：N3
大問：用法

問題 つぎのことばの使い方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つえらびなさい。

- かわいがる
- 山田さんは子どもをとともかわいがっています。
 - あの人は親をとともかわいがっています。
 - 田中さんは、いただいた時計をとともかわいがっています。
 - あの人は自分の家をとともかわいがっています。

文の中で言葉が正しく使われているか
どうかを考える問題です。旧試験からそのまま引き継いだ問題です。

【答え：1】

言語知識(文字・語彙・文法) 文法

レベル：N2
大問：文章の文法

問題 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、**1** から **5** の中に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

街にはおもちゃがあふれています。贈り物におもちゃを買おうと思っても、おもちゃ屋に並ぶ多種多様なおもちゃの前でどれを選んだらいいか迷ってしまったという方もいるかもしれません。

そこで、ある団体が、おもちゃを選ぶ時の参考にしてもらおうと、毎年、**1** の中から優良なおもちゃ、「グッド・トイ」を選定しています。お店で見てすぐにわかるように、選定されたグッド・トイには **2** ので、おもちゃを買うときにも参考になります。

グッド・トイ **3**、「遊び力」を引き出してくれるのだそうです。「遊び力」というのは、見る力、聞く力、感じる力、コミュニケーションする力、夢見る力。人が生きていくのに必要な力のことです。

グッド・トイの選考では、まず推薦されたおもちゃをいろいろな年代の人に実際に遊んでてもらい、専門家が遊ばれ方を見て評価をします。その後も様々な視点から何度も検討を重ねてグッド・トイは選定されています。

おもちゃというと、ただ子どもが遊ぶためのものだと **4**。塾や参考書は熱心に選んでも、おもちゃを真剣に選ぶという方はあまり多くないのではないのでしょうか。 **5**、おもちゃには大きな力を持つものがあります。次におもちゃを選ぶ時は、グッド・トイのように、生きる力を引き出してくれるのを探してみたいかがでしょうか。

- 1 たくさんの贈り物 2 選んだ贈り物 3 数あるおもちゃ 4 迷ったおもちゃ
- 1 グッド・トイマークがつけられていきました 2 グッド・トイマークがつけられています 3 グッド・トイマークをつけておきました 4 グッド・トイマークをつけてみます
- 1 が 2 に 3 とか 4 とは
- 1 考えられつつあります 2 考えられがちです 3 考えられてはいません 4 考えられなければいけません
- 1 しかし 2 それどころか 3 すなわち 4 さらに

文章全体の流れを考えながら、文を作る問題です。
□だけ・その文だけではなく、前や後ろの文や文章をよく読んで答えます。新しい形式の問題です。

【答え：1 3 2 2 3 4 4 2 5 1】

読解

レベル：N1
大問：統合理解

問題 次のAとBはそれぞれ別の新聞のコラムである。AとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

A

国語辞典「大言典」の第四版が発売された。十年前の改訂(注1)以降の社会や生活の移り変わりを反映した言葉約一百万項目が新たに追加されたという。収録語数は総計二十四万件余りと、同種の辞書の中では最多を誇る。

出版社によると、新たに盛り込まれたのは「逆切れ」など世相を反映した語の他、「イケメン」「ラブラブ」といった若者言葉など。「逆切れ」については「怒られた人が反対に怒り出してしまうこと」と書かれている。また、「イケメン」は「かっこいい男性」と説明。「ラブラブ」については「互いに愛し合っていて仲がよい様子」と説明されている。

今回採用された新語のうちカタカナ語が実に四割近くを占めた。長年改訂に携わっている担当者一人は「選定の過程では、私自身もわからない言葉がいくつもあり判断に困った。若者には常識なんですよ」と話していた。

(中央経政新聞)

- 1 AとBのどちらの記事にも触れられている内容はどれか。
- 新たに盛り込まれた語の意味
 - 選定する時検討された語の数
 - 今回新たに収録された語の数
 - 今回不採用だった語の具体例

- 2 この辞書が多くの新語を取り入れたことについて、Aの筆者とBの筆者はどのような立場をとっているか。
- AもBも、ともに明確にしている。
 - AもBも、ともに批判的である。
 - Aは批判的であるが、Bは明確にしている。
 - Aは明確にしているが、Bは批判的である。

B

全面改訂された「大言典」第四版では、マスメディアやインターネットなどから収集した約十萬語のうち、一時の流行にとどまらず、人々の間に定着したと認められる新語を厳選。「ラブラブ」「イケメン」など約一萬語が新たに増えたそう。

時代の流れに即した新感覚の辞書と言えは響きがいいが、宣伝のための話題作り以上のものがあるだろうか。流行とはしよせん一時のもの。いずれ消えゆくものは自然に忘れ去られるまで放っておけばよい。

それゆえ、「家電(「自宅の電話番号」)」「クールビズ(「夏のビジネス用の服装」)」などは、「一時的な流行や狭い範囲だけで使われている」として採用が見送られたのは賢明であろう。

(毎朝日報)

二つ以上のテキストを比べて内容が合わせたりしながら読んで理解する問題です。新しい形式の問題です。

【答え：1 3 2 4】

(注1) 改訂：本や辞書を直して新しく出版すること

聴解

レベル：N4
大問：発話表現

問題 このもんだいでは、えを見ながらしつもんを聞いてください。➡(やじるし)の人は何と言いますか。1から3の中から、いちばんいいものを一つえらんでください。



(スクリプト)
仕事が終わって帰ります。何と言いますか。

- お邪魔します。
- お大事に。
- お先に失礼します。

➡(やじるし)の人がこのとき何と言えばいいかを答える問題です。イラストを見ながら説明と質問をよく聞いて、どんな場面かをつかみます。新しい形式の問題です。

【答え：3】

※大問とは、同じ問題形式ごとの問題のまとまりです。各レベルの大問の構成は日本語能力試験公式サイト(www.jlpt.jp)を見てください。また、ウェブサイトには、すべてのレベルのすべての大問の問題例がのっています。